

平成24年度事業報告書

事業の概要

I 地域医療振興事業の助成

1) 地域医療対策

①生涯教育講演会

(青森県医師会と弘前大学医師会が共催する医師の「生涯教育講演会」の開催を支援し、116,750円を助成した。)

②継続看護に関する研究集会

(青森継続看護研究会が主催する「継続看護に関する研究集会」の開催を支援し、350,000円を助成した。)

③家庭でできる看護ケア教室

(弘前大学医学部附属病院看護部が主催する「家庭でできる看護ケア教室」の開催を支援し、250,000円を助成した。)

④臨床検査技師を対象とした生涯教育講演会

(青森県臨床衛生検査技師協会と弘前大学医学部附属病院が共催する臨床検査技師の「生涯教育講演会」の開催を支援し、168,292円を助成した。)

⑤プライマリケアセミナー

(弘前市医師会と弘前大学医師会が共催する卒後臨床研修医・地域医療従事医師を対象としたセミナーの開催を支援し、578,692円を助成した。)

2) 公開講座推進活動

①市民講座

(青森県医師会と弘前大学医学部が共催する弘前大学医学部医学科公開講座「健康・医療講演会」の開催を支援し、880,000円を助成した。)

3) 地域医師の教育・研修

青森県医師会と弘前大学医学部附属病院が共催する卒後臨床研修医・地域医療従事医師を対象とした事業

①医療従事者のための心肺蘇生法教育支援事業に対し、2,968,461円を助成した。

②臨床研修指導医の医学教育ワークショップへの参加を支援し、140,000円を助成した。

1) 医学教育

- ①学生課外活動経費497,690円を助成した。
- ②共用試験経費1,352,167円を助成した。
- ③医学部医学科学生教育用設備等の充実経費2,142,838円を助成した。
- ④「クリニカルクラークシップ」の宿泊経費1,398,518円を助成した。
- ⑤「スモールグループ」担任制に伴う経費347,448円を助成した。
- ⑥正課教育における優秀学生の表彰経費30,000円を助成した。
- ⑦東日本医科学生総合体育大会運営経費2,000,000円を助成した。
- ⑧中・高校生に対する外科手術体験セミナー150,205円を助成した。
- ⑨ベスト研修医賞選考経費138,083円を助成した。
- ⑩弘前大学白菊会（解剖体献体経費等）1,163,575円を助成した。

2) 医学研究

- ①県内医育機関の医学研究
 - 弘前大学医学部学術賞受賞者4名に対し、1,350,790円を助成した。
 - メディカルイングリッシュセンター（MEC）に対し、1,200,000円を助成した。
 - 周産母子センター(周産期における重症患者研究)経費108,500円を助成した。
 - 弘前国際フォーラム第13回学術集会経費500,000円を助成した。
- ②弘前大学医学部附属病院院内がん登録整備事業に対し、1,050,000円を助成した。

III 国際交流の助成

①国際交流支援

医学科学生（テネシー大学メンフィス校研修生、三沢空軍病院研修生）と医学研究科及び附属病院教員を医学教育水準向上のため、海外の医学教育機関派遣経費1,320,000円を助成した。

②その他

中国医科大学からの留学生に係る渡航旅費及び入学料317,661円を助成した。

IV 広報活動

①健康・医療講演会

○大学院医学研究科が弘前市及び五所川原市で開催した「健康・医療講演会」を支援し、363,344円を助成した。

○歯科口腔外科が弘前市で開催した「短命県返上のために」を支援し、300,000円を助成した。

③医学研究科・医学部医学科英語版ホームページ作成経費210,000円を助成した。

V 青森県国保団体連合会医学振興研究開発事業

（研究代表：大学院医学研究科社会医学講座へ研究費5,000,000円を委託した。）